

## 參考資料

# 1 出現率一覽表

市町村 番号	市町村名	世帯総数				母子世帯				母子世帯出現率				父子世帯				父子世帯出現率			
		平成20年	平成25年	平成30年	増減	平成20年	平成25年	平成30年	増減	平成20年	平成25年	平成30年	増減	平成20年	平成25年	平成30年	増減	平成20年	平成25年	平成30年	
1	那覇市	127,718	135,190	140,639	5,449	7,272	7,260	7,242	-18	5.69	5.37	5.15	1,029	1,124	1,145	21	0.81	0.83	0.81		
2	うるま市	39,325	40,769	45,244	4,475	3,131	2,888	2,955	67	7.96	7.08	6.53	798	708	581	-127	2.03	1.74	1.28		
3	宜野湾市	36,508	37,901	41,165	3,264	1,655	2,618	1,927	-691	4.53	6.91	4.68	130	396	369	-27	0.36	1.04	0.90		
4	宮古島市	21,405	22,208	23,108	900	1,315	1,170	1,287	117	6.14	5.27	5.57	272	223	211	-12	1.27	1.00	0.91		
5	石垣市	19,221	19,914	21,451	1,537	790	803	754	-49	4.11	4.03	3.51	231	132	93	-39	1.20	0.66	0.43		
6	浦添市	40,658	43,153	45,941	2,788	1,655	1,865	1,775	-90	4.07	4.32	3.86	72	159	146	-13	0.18	0.37	0.32		
7	名護市	24,249	25,706	28,192	2,486	1,069	1,069	949	-120	4.41	4.16	3.37	201	132	116	-16	0.83	0.51	0.41		
8	糸満市	18,923	20,378	22,405	2,027	921	1,046	775	-271	4.87	5.13	3.46	56	247	93	-154	0.30	1.21	0.42		
9	沖繩市	47,537	50,522	56,549	6,027	2,550	4,074	4,002	-72	5.36	8.06	7.08	536	512	545	33	1.13	1.01	0.96		
10	豊見城市	18,751	20,732	23,411	2,679	632	710	828	118	3.37	3.42	3.54	29	73	69	-4	0.15	0.35	0.29		
11	南城市	12,158	13,595	15,583	1,988	441	501	574	73	3.63	3.69	3.68	33	106	107	1	0.27	0.78	0.69		
12	国頭村	2,178	2,070	2,002	-68	79	76	79	3	3.63	3.67	3.95	23	13	10	-3	1.06	0.63	0.50		
13	大宜味村	1,296	1,340	1,247	-93	44	50	54	4	3.40	3.73	4.33	12	6	15	9	0.93	0.45	1.20		
14	東郷村	741	695	749	54	26	26	23	-3	3.51	3.74	3.07	8	7	2	-5	1.08	1.01	0.27		
15	今帰仁村	3,346	3,553	3,584	31	111	119	128	9	3.32	3.35	3.57	44	27	23	-4	1.32	0.76	0.64		
16	本部町	5,045	5,139	5,400	261	178	232	217	-15	3.53	4.51	4.02	20	43	22	-21	0.40	0.84	0.41		
17	恩納村	3,713	4,010	4,309	299	168	179	110	-69	4.52	4.46	2.55	18	36	19	-17	0.48	0.90	0.44		
18	宜野座村	1,806	1,928	2,188	260	61	125	125	0	3.38	6.48	5.71	10	29	29	0	0.55	1.50	1.33		
19	金武町	4,419	4,439	4,774	335	196	174	259	85	4.44	3.92	5.43	40	33	61	28	0.91	0.74	1.28		
20	伊江村	1,923	1,932	1,945	13	63	74	48	-26	3.28	3.83	2.47	10	13	5	-8	0.52	0.67	0.26		
21	読谷村	12,450	13,273	14,537	1,264	930	826	699	-127	7.47	6.22	4.81	207	165	110	-55	1.66	1.24	0.76		
22	嘉手納町	4,803	4,980	5,243	263	379	326	326	0	7.89	6.55	6.22	68	58	45	-13	1.42	1.16	0.86		
23	北谷町	9,922	10,418	11,256	838	708	926	819	-107	7.14	8.89	7.28	97	103	103	0	0.98	0.99	0.92		
24	北中城村	5,280	5,458	5,978	520	218	219	225	6	4.13	4.01	3.76	29	31	26	-5	0.55	0.57	0.43		
25	中城村	5,875	6,933	8,050	1,117	302	390	408	18	5.14	5.63	5.07	84	83	77	-6	1.43	1.20	0.96		
26	西原町	11,952	12,397	13,170	773	602	681	463	-218	5.04	5.49	3.52	228	175	44	-131	1.91	1.41	0.33		
27	八重瀬町	8,167	8,956	10,522	1,566	356	459	596	137	4.36	5.13	5.66	92	129	128	-1	1.13	1.44	1.22		
28	与那原町	5,412	6,768	7,630	862	279	274	477	203	5.16	4.05	6.25	29	21	62	41	0.54	0.31	0.81		
29	南風原町	11,128	12,066	13,884	1,818	440	502	495	-7	3.95	4.16	3.57	35	76	76	0	0.31	0.63	0.55		
30	渡嘉敷村	3,475	442	442	0	127	10	8	-2	3.65	2.26	1.81	27	1	1	0	0.78	0.23	0.23		
31	座間味村	400	520	492	-28	8	5	8	3	2.00	0.96	1.63	0	2	3	1	0.00	0.38	0.61		
32	薬国村	505	392	410	18	6	5	6	1	1.19	1.28	1.46	2	2	1	-1	0.40	0.51	0.24		
33	渡名喜村	414	237	263	26	7	3	1	-2	1.69	1.27	0.38	2	0	0	0	0.48	0.00	0.00		
34	南大東村	288	722	705	-17	2	17	17	0	0.69	2.35	2.41	0	2	3	1	0.00	0.28	0.43		
35	北大東村	659	396	326	-70	17	2	3	1	2.58	0.51	0.92	2	0	0	0	0.30	0.00	0.00		
36	伊平屋村	298	554	519	-35	5	10	12	2	1.68	1.81	2.31	1	3	2	-1	0.34	0.54	0.39		
37	伊是名村	581	687	681	-6	9	18	12	-6	1.55	2.62	1.76	2	4	6	2	0.34	0.58	0.88		
38	久米島町	706	3,669	3,412	-257	21	101	108	7	2.97	2.75	3.17	6	21	22	1	0.85	0.57	0.64		
39	多良間村	489	499	464	-35	7	12	15	3	1.43	2.40	3.23	6	7	2	-5	1.23	1.40	0.43		
40	竹富町	2,206	2,039	2,294	255	38	21	23	2	1.72	1.03	1.00	8	3	6	3	0.36	0.15	0.26		
41	与那国町	797	708	1,224	516	28	28	28	0	3.51	3.95	2.29	11	7	12	5	1.38	0.99	0.98		
合計		516,727	547,288	591,388	44,100	26,846	29,894	28,860	-1,034	5.20	5.46	4.88	4,508	4,912	4,390	-522	0.87	0.90	0.74		

## 2 調査票

### (1) 母子・父子世帯調査票

〇この調査で「母子世帯」「父子世帯」とは以下のとおりとします。

**「母子世帯」について**

「母子世帯」とは、配偶者のない女子と20歳未満の子ともひくいる世帯とします。他に同居者がいても、この条件を満たせば母子世帯とします。

配偶者のない女子とは、次のとおりとします。

- ① 配偶者と別居又は別居したもので、既に離婚をしていない者
- ② 配偶者の生死が明らかでない者
- ③ 配偶者から1年以上連絡されていない者
- ④ 配偶者が心身の障害により、1年以上かつたって労働能力を失っている者
- ⑤ 配偶者が去来により1年以上前禁されている者
- ⑥ 婚姻により母となった者で、既に離婚をしていない者

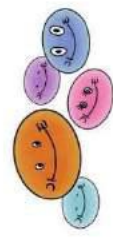
・ただし、婚姻していない者でも、事実上の婚姻関係（内縁関係）にある方がいる場合は母子世帯とします。

・また、単身赴任、出稼ぎ、子どもの進学等により、配偶者と一時的に別居している場合も母子世帯としません。

**「父子世帯」について**

「父子世帯」とは、配偶者のない男子と20歳未満の子ともひくいる世帯とします。他に同居者がいても、この条件を満たせば父子世帯とします。

- ・ 配偶者のない男子とは、配偶者のない女子の婚姻に準じるものとします。
- ・ 他の要件についても、母子世帯に準じて解釈してください。



「母と子とを共に育む」のイメージ

**沖縄県ひとり親世帯等実態調査 ご協力をお願いします**

県民の皆様には日頃から県政にご理解ご協力を賜り、心から感謝申し上げます。この調査は、沖縄県の「母子世帯」「父子世帯」等の皆様の生活実態を総合的に把握し、よりよい県政を進めるための基礎資料を得ることを目的に、おおむね5年に一度調査を行うものです。県内の全市町村の協力を得て、母子世帯、父子世帯と考えられる世帯を住民基本台帳などから把握し、無作為抽出によりこの調査票をお送りしております。一部の方で該当しない方にお送りしている可能性があり、その場合は大変恐縮ですが、調査票の届1にご記入の上、ご返送をお願いします。ご多忙のところとは存じますが、調査の趣意をご理解の上、ご協力をお願いします。

平成30年11月  
沖縄県子ども生活福祉部 青少年・子ども家庭課

**【ご記入にあたっての留意点】**

〇本通知は、各市町村への送付手続きを経て、無作為抽出された個人情報をもとに送付しています。  
 ◎無記名のアンケートです。ご記入いただいた内容は、統計的な情報、数値等でとりまとめ、回答者の個人が特定されたり、回答いただいた内容が他の目的に使用されることはありません。  
 〇世帯の範囲については裏面をご覧ください  
 〇この調査では、平成30年11月1日現在の世帯を調査させていただきます。  
 〇この調査票の送込みが滞りましたら、同封の返信用封筒に記入し、11月30日（金）までご郵便ポストへ投函してください。返手は不要です。

**【事業実施団体】** 沖縄県子ども生活福祉部 青少年・子ども家庭課 母子福祉班  
**【事業協力企業】** 株式会社 海陽総研  
 那覇市久米町2-9-12 4F  
 電話 098-869-8724（担当：朝川・福田）

**【ご協力のねらい】**  
 回答者のみなさまには、アンケート調査にご協力の御礼として、抽選で500名様に図書カード（500円分）を進呈させていただきます。希望される方は同封の応募用紙に必要事項をご記入の上、アンケート調査票と一緒に返信用封筒に入れ、ご返送ください。

裏面もご確認ください

## ひとりの親世帯等実感調査

回答は、送られてきた封筒に記載されているおて各のご本人が記入してください

問1 あなたご自身や世帯についてお答えします。

問1-1 現在の年齢（1つ□）

- |           |           |           |            |
|-----------|-----------|-----------|------------|
| 1. 20歳未満  | 4. 30～34歳 | 7. 45～49歳 | 10. 60～64歳 |
| 2. 20～24歳 | 5. 35～39歳 | 8. 50～54歳 | 11. 65歳以上  |
| 3. 25～29歳 | 6. 40～44歳 | 9. 55～59歳 |            |

問1-2 お住まいの市町村（1つ□）

1. 市部
2. 町村部

問1-3 お住まいの地域（1～5の番号1つ□）

1. 本島南部（那覇市、糸満市、豊見城市、八重瀬町、前原市、与那原町、南風原町）
2. 本島中部（中津市、宜野湾市、浦添市、うるま市、読谷村、嘉手納町、北谷町、北中城村、中城村、西原町）
3. 本島北部（名護市、国頭町、大宜味村、粟田、今帰仁村、本部町、豊後村、豊後野村、金武町）
4. 先島地域（宮古島市、多良野町、石垣市、竹富町、与那国町）
5. その他（島（久米島町、渡嘉敷村、西表村、粟田村、渡名喜村、南大原村、北大原村、伊平屋村、伊豆名村、伊江村）

問1-4 あなたの世帯は「母子世帯」「父子世帯」にあてはまりますか。（1つ□）

1. 母子世帯にあてはまる
2. 父子世帯にあてはまる
3. どちらにあてはまらない

母子世帯・父子世帯に該当しないご家庭に調査票をお届けし、誠に申し訳ございません。お手数をかけますが、同封の返信用封筒に入れて、郵便ポストには投函をお願いします。ご協力ありがとうございました。

問2 ご家族についてお答えします。

問2-1 あなたと一緒に生活している家族は、あなたを含めて何人ですか。（1つ□）

1. 自分1人
2. 2人
3. 3人
4. 4人
5. 5人
6. 6人
7. 7人以上

問2-2 あなたと生活をともにしている（20歳未満の）お子さんがいますか。（1つ□）

学校や入寮等のため同居していない方や1年以内の出稼ぎの方も含めてください

1. いる → 問2-3△
2. いない → 問2-4△

問2-3 お子さん（20歳未満）の人数について、就学・就労別にお答えください。（就学を記入）

- |               |                        |            |                        |
|---------------|------------------------|------------|------------------------|
| 1. 就学前        | <input type="text"/> 人 | 7. 専門学校    | <input type="text"/> 人 |
| 2. 小学生（1-3年生） | <input type="text"/> 人 | 8. 大学生     | <input type="text"/> 人 |
| 3. 小学生（4-6年生） | <input type="text"/> 人 | 9. 就職している  | <input type="text"/> 人 |
| 4. 中学生        | <input type="text"/> 人 | 10. 無職・求職中 | <input type="text"/> 人 |
| 5. 高校生        | <input type="text"/> 人 | 11. その他    | <input type="text"/> 人 |
| 6. 短大・高等      | <input type="text"/> 人 |            |                        |

問2-4 あなたと生活をともにしている（20歳以上の）お子さんがいますか。（1つ□）

学校や入寮等のため同居していない方や1年以内の出稼ぎの方も含めてください

1. いる → 問2-5△
2. いない → 問2-6△

問2-5 お子さん（20歳以上）の人数について、就学・就労別にお答えください。（就学を記入）

- |          |                        |           |                        |
|----------|------------------------|-----------|------------------------|
| 1. 短大・高等 | <input type="text"/> 人 | 4. 就職している | <input type="text"/> 人 |
| 2. 専門学校  | <input type="text"/> 人 | 5. 無職・求職中 | <input type="text"/> 人 |
| 3. 大学生   | <input type="text"/> 人 | 6. その他    | <input type="text"/> 人 |

問2-6 お子さん以外に同居している方を教えてください。（あてはまるものすべて□）

1. 子ども以外に同居している人はいない
2. 妻の親
3. 義理の親
4. 兄弟姉妹（養兄弟姉妹）
5. 子の配偶者
6. その他

問3 ひとり親(母子・父子) になった時の状況についてお尋ねします。

問3-1 ひとりの親(母子・父子) 世帯になったとき、あなたは何歳でしたか。(1つ□)

- 1. 20歳未満
- 2. 20~24歳
- 3. 25~29歳
- 4. 30~34歳
- 5. 35~39歳
- 6. 40~44歳
- 7. 45~49歳
- 8. 50~54歳
- 9. 55~59歳
- 10. 60~64歳
- 11. 65歳以上

問3-2 ひとりの親世帯になって、何年たちましたか。(1つ□)

- 1. 2年未満
- 2. 2年以上5年未満
- 3. 5年以上10年未満
- 4. 10年以上

問3-3 ひとりの親世帯にどのような理由がありましたか(1つ□)

- 1. 死別
- 2. 離婚
- 3. 調停離婚
- 4. 裁判離婚
- 5. 養育離婚
- 6. 未婚
- 7. 遺棄
- 8. 行方不明
- 9. その他

(注) 行方不明：調査日までに1年以上、連絡・失物などにより居場所の所在が不明な場合  
遺 棄：調査日までに1年以上配偶者が子と同居せず、扶養義務を怠らしていない場合

問3-4 ひとりの親世帯になった前後で、とくに困ったことは何ですか(あてはまるものすべて□)

- 1. 家計(生活費)
- 2. 住居
- 3. 仕事
- 4. 家事
- 5. 子育て・教育
- 6. 自分の健康
- 7. 親族の健康・介護
- 8. 相談相手
- 9. 精神的苦痛
- 10. 孤独感
- 11. 相手からの暴力
- 12. 相手のつきまとい
- 13. その他相手とのトラブル
- 14. 借入金・ローンの返済
- 15. ひとりの親世帯への偏見
- 16. その他
- 17. 特になし

問4 面会交流・養育費についてお尋ねします。

問4-1 離別した方とお子さんの面会交流の取り決めをしていますか。(1つ□)

- 1. 文書などを交わして取り決めをしている
- 2. 文書は交わしていないが、取り決めをしている
- 3. 取り決めをしていない

問4-2 離別した方とお子さんの面会交流をしていますか。(1つ□)

- 1. 現在、定期的に行っている
- 2. 現在、定期的ではないが、ときどき行っている
- 3. 途中で行ってはいたが、現在は行っていません
- 4. 最初からまったく行っていません
- 5. その他

問4-3 養育費を受け取っていますか。(1つ□)

- 1. 現在も、定期的に受け取っている
- 2. 現在も、定期的ではないが、ときどき受け取っている
- 3. 途中で受け取ったが、現在は受け取っていない
- 4. 最初から全く受け取っていない
- 5. その他

問4-3で「1」「2」「3」を回答した方にお尋ねします。(それ以外の方は問4-5へ)

問4-4 養育費の月額を教えてください(1つ□、1の欄には数字を記入)

- 1. 月額 約 □ □ 万 □ □ 円
- 2. とくに決まっていない

問4-5 養育費の取り決めをしていますか。(1つ□、「1」を選んだ方はa~dから選ぶてください)

- 1. 文書などを交わして取り決めをしている  
→ 取り決めの種類は? a. 公正証書 b. 調停 c. 裁判 d. その他 → 問4-7へ
- 2. 文書は交わしていないが、取り決めをしている
- 3. 取り決めをしていない → 問4-6へ

問4-5で「3」を取り決めをしていない方にお尋ねします。(それ以外の方は問4-7へ)

問4-6 取り決めをしていない理由を教えてください(あてはまるものすべて□)

- 1. 相手に経済力がない
- 2. 相手に支払う意思がない
- 3. 相手の所在が不明
- 4. 相手に関わりたくない
- 5. 自分の収入で養育できる
- 6. 知能がなかった
- 7. 交渉がまとまらない
- 8. その他
- 9. その他

養育費の取り決めをしているのに受け取っていない方にお尋ねします。(それ以外の方は問5へ)

問4-7 取り決めに応じて受け取っていない理由を教えてください(あてはまるものすべて□)

- 1. 相手に経済力がない
- 2. 相手の失業
- 3. 相手の借金など
- 4. 相手に支払う意思がない
- 5. 相手の所在が不明
- 6. 相手に関わりたくない
- 7. 自分の収入で養育できる
- 8. 相手の再婚
- 9. その他

問5 あなたの仕事についてお尋ねします。

問5-1 仕事に対して、どのようなことを重視しますか。(あてはまるものすべてに○)

1. 収入
2. 身分の安定
3. 勤務時間
4. 土日休み
5. 休暇が取りやすい
6. 急用等の際に時間の融通がきく
7. 経験や能力を生かせる
8. 資格・技術を生かせる
9. 在宅でできる
10. 社会保険・厚生年金など
11. その他( )
12. 特になし

問5-2 現在、就労していますか。(1つに○)

1. 就労している → 問5-3△
2. 就労していない → 問5-10△

以下7つの質問(問5-3~9)は、問5-2で「1. 就労している」と回答した方にお尋ねします。

(それ以外の方は、問5-10△)

問5-3 仕事を複数持ちもっていますか。(1つに○。1を選んだ方は全ての仕事の業種をお答えください)

1. かけもちしている → いくつかの仕事をされていますか( ) 社
2. かけもちしていない

問5-4 現在、どのような業種をされていますか。(1つに○)

複数の仕事を持つ方は最も収入の多い仕事をお答えください。

1. 正種の職員・従業員(常用勤労者)
2. ハート・アルバイト・臨時職
3. 派遣社員(労働者派遣事業所)
4. 自営業
5. 季節労働者
6. その他( )

問5-5 就労している業種をお答えください。(1つに○)

複数の仕事を持つ方は最も収入の多い仕事をお答えください。

1. 農業・漁業・林業
2. 建設業
3. 製造業
4. 電気・ガス・水道業
5. 情報通信業
6. 運輸・郵便業
7. 卸売・小売業
8. 金融・保険・不動産業
9. 宿泊・飲食サービス
10. 生活関連サービス業・娯楽業
11. 専門・技術サービス業
12. 医療・福祉関係
13. 公務・教職員
14. その他( )

問5-6 1週間の就業時間を教えてください。(1つに○)

ふらふら就業している場合はそれぞれお答えください。

1. 15時間未満
2. 15~19時間
3. 20~24時間
4. 25~30時間
5. 31~34時間
6. 35~40時間
7. 41~49時間
8. 50時間以上

問5-7 平日の帰宅時間を教えてください。「1」を選んだ方は、午前・午後・夜間を○をつけ、時間も記入  
自宅で就業している場合は就業する時間を教えてください。

1. 午前 □□:□□ 頃
2. 交代制勤務などで一定しない

問5-8 仕事で悩んでいることはありますか。(あてはまるものすべてに○)

1. 仕事がつらい
2. 収入が足りない
3. 身分が不安定・解雇不安
4. 勤務時間が長い
5. 勤務時間が不規則
6. 帰宅時間が遅い
7. 休暇が取りにくい
8. 職場での人間関係
9. 経験や能力が発揮できない
10. 厚生年金など社会保険の不備
11. 子どもの育児・養育のため
12. 自分の健康面での増進
13. その他( )

問5-9 あなたは現在「転職したい」、または「仕事を変えたい」と思っていますか。(1つに○)

1. 転職したい
2. 仕事をやりたい
3. 転職するつもりはない

問5-12△

以下の2つの質問(問5-10~11)は、問5-2で「2. 就労していない」と回答した方にお尋ねします。

(それ以外の方は問5-12△)

問5-10 あなたの希望、就労したい住居環境をお答えください。(あてはまるものすべてに○)

1. 自分が病気・怪我のため
2. 子どもがまだ小さいため
3. 子どもが保育園に入れないため
4. 子どもが病気・怪我のため
5. 資格・技術を勉強のため
6. 収入面で条件の合う仕事がないため
7. 時間について条件の合う仕事がないため
8. 年積的に条件の合う仕事がないため
9. 働く必要がないため
10. その他( )

問5-11 あなたは今後、仕事につきたいと思いませんか。(1つに○。「1」を選んだ方はa~bにも○)

1. 今すぐには仕事をしたいと思う
  - a. 仕事を探している
  - b. 仕事を探していない
2. 今は働かないが、そのうち仕事をしたい
3. 仕事をしたいとは思わない
4. 仕事をすることができない
5. わからない

全ての方にお尋ねします。

問5-12 ひとり親となった前後で、仕事や働き方に変化はありましたか。(1つ□)

1. 仕事や働き方に変化があった → 問5-13△
2. 同じ仕事で同じ働き方を続けた → 問5-15△
3. 引き継ぎが難しくなかった

問5-13～14は、問5-12で「1. 仕事や働き方に変化があった」と回答した方にお尋ねします。

(それ以外の方は問5-15へ)  
(あてはまるものすべてに□)

- 問5-13 ひとり親となった前後で、お仕事の变化の内容をお答えください。
1. 無職だったのが仕事を始めた
  2. 仕事をやめて無職になった
  3. ハート・部材から、常勤に変わった
  4. 常勤から、ハート・部材に変わった
  5. 収入の多い仕事へ転職した
  6. 仕事の数を増やした
  7. 仕事の数を減らした
  8. 勤務時間を増やした
  9. 勤務時間を減らした
  10. その他( )

問5-14 ひとり親となった前後で、どのような困難を感じましたか。(0は2つまで)

1. ひとり親生活が経済的に不利だった
2. 希望に合う求人が見つかった
3. 相談窓口や情報が入手が困難だった
4. 年齢制限が厳しかった
5. 自身の資格・技術が少なかった
6. 自身の職業経験が少なかった
7. 子どもの保育・世話が困難になった
8. その他( )
9. 特になし

問5-15 あらかじめ就任取得している資格等、その中で仕事に就いたもの、今後取得したいと考えているものに□を記入してください。

	取得している	就いた	取得したい (0は2つまで)
1.	教員・保育士など	( ) ( ) ( ) ( ) ( ) ( )	( ) ( ) ( ) ( ) ( ) ( )
2.	看護師・准看護師	( ) ( ) ( ) ( ) ( ) ( )	( ) ( ) ( ) ( ) ( ) ( )
3.	理容師・美容師	( ) ( ) ( ) ( ) ( ) ( )	( ) ( ) ( ) ( ) ( ) ( )
4.	エステティシャン・美容師助手	( ) ( ) ( ) ( ) ( ) ( )	( ) ( ) ( ) ( ) ( ) ( )
5.	医療事務	( ) ( ) ( ) ( ) ( ) ( )	( ) ( ) ( ) ( ) ( ) ( )
6.	医師・看護師	( ) ( ) ( ) ( ) ( ) ( )	( ) ( ) ( ) ( ) ( ) ( )
7.	理学療法士・作業療法士	( ) ( ) ( ) ( ) ( ) ( )	( ) ( ) ( ) ( ) ( ) ( )
8.	土木・建築・電気・水道技師等	( ) ( ) ( ) ( ) ( ) ( )	( ) ( ) ( ) ( ) ( ) ( )
9.	簿記	( ) ( ) ( ) ( ) ( ) ( )	( ) ( ) ( ) ( ) ( ) ( )
10.	パソコン基礎 (エクセル、ワードなど)	( ) ( ) ( ) ( ) ( ) ( )	( ) ( ) ( ) ( ) ( ) ( )
11.	パソコン応用 (プログラミングなど)	( ) ( ) ( ) ( ) ( ) ( )	( ) ( ) ( ) ( ) ( ) ( )
12.	外国語検定	( ) ( ) ( ) ( ) ( ) ( )	( ) ( ) ( ) ( ) ( ) ( )
13.	介護福祉士、ホームヘルパー	( ) ( ) ( ) ( ) ( ) ( )	( ) ( ) ( ) ( ) ( ) ( )
14.	調理師・栄養士	( ) ( ) ( ) ( ) ( ) ( )	( ) ( ) ( ) ( ) ( ) ( )
15.	普通自動車第三種免許	( ) ( ) ( ) ( ) ( ) ( )	( ) ( ) ( ) ( ) ( ) ( )
16.	大型自動車免許 (一種・二種)	( ) ( ) ( ) ( ) ( ) ( )	( ) ( ) ( ) ( ) ( ) ( )
17.	その他( )	( ) ( ) ( ) ( ) ( ) ( )	( ) ( ) ( ) ( ) ( ) ( )
18.	特になし	( ) ( ) ( ) ( ) ( ) ( )	( ) ( ) ( ) ( ) ( ) ( )

問5-16 仕事に関して、とくにどのような支援経験がありますか。(0は2つまで)

1. 仕事の紹介
2. 技術・資格取得の支援
3. 職業訓練の機会の充実
4. 訓練受講の際の経済的援助
5. 仕事に関する相談窓口の充実
6. ホームヘルパー等の派遣
7. 保育所や学童保育の整備
8. 延長保育や休日保育の充実
9. 育児保育の充実
10. その他( )
11. 特になし

問6 生活と住まいについてお尋ねします。

問6-1 あなたの世帯の収入としてあてはまるものを教えてください。(あてはまるものをすべて○)

1. あなたの勤労収入
2. 家族の勤労収入
3. 財産収入・不動産収入
4. 児童扶養手当
5. 年金収入
6. 生活保護費
7. 養育費
8. 別居の親族からの援助・仕送り等
9. その他( )

【補 問】 ○をつけた中から、主たる収入を2つまで選んで番号を記入してください。

記入欄

問6-2 あなたの世帯の年間総収入ならびにご自身の年間総収入、年間総収入はどれくらいですか。(数字を記入)

平成29年1月1日から12月31日までの年収

年間総収入には、すべての収入(生活保護法に基づく給付、児童扶養手当等の社会保障給付金、勤労収入、年金や社会保険料を念ふまま)、別れた配偶者からの養育費、親からの仕送り、家賃・地代の収入等を念めてください。

また、金額が分からない場合は、概ねの金額で記入してください。

	金額
問答欄を含めあなたの世帯の年間総収入	約 <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> 万円
あなたご自身の年間総収入	約 <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> 万円
あなたご自身の年間就業収入	約 <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> 万円

問6-3 貯金状況について教えてください。(1つ○)

1. 貯金はしていません
2. 10万円未満
3. 11～50万円未満
4. 51～100万円未満
5. 100～200万円未満
6. 200～300万円未満
7. 300～400万円未満
8. 400～500万円未満
9. 500万円以上

問6-4 健康保険の加入について教えてください。(1つ○)

1. 被用者保険(協会けんぽ、組合健康、共済組合等)に加入している
2. 国民健康保険に加入している
3. 国民健康保険料の減免を受けている
4. 医療扶助(生活保護)
5. 加入していません

問6-5 公的年金の加入について教えてください。(1つ○)

1. 被用者年金(厚生年金、共済組合等)に加入している
2. 国民年金に加入している
3. 国民年金の減免を受けている
4. その他( )
5. 加入していません

問6-6 現在の暮らしをどう感じていますか。(1つ○)

1. 大変苦しい
2. 苦しい
3. やや苦しい
4. どちらもない
5. ややゆとりがある
6. ゆとりがある

問6-7 現在、とくに不安や悩みを感じていることは何ですか。(○は3つまで)

1. 家計(生活費)
2. 住居
3. 仕事
4. 家事
5. 子育て・教育
6. 自分の健康
7. 親族の健康・介護
8. 相談相手がいらない
9. 精神的苦痛
10. 加齢感
11. 相手からの暴力
12. 相手の付きまとい
13. その他相手とのトラブル
14. 借入金・ローンの返済
15. ひどい親世代への偏見
16. その他
17. 特になし

問6-8 心配ごと、困ったこと等の種類は、誰(どこ)にしていますか。(○は3つまで)

1. 家族・親族
2. 友人・知人
3. 同じ立場の人
4. 保健所・福祉事務所
5. 市町村役場
6. 民生委員・児童委員
7. 母子養護センター
8. 相談する人がいない
9. 特になし
10. その他

問6-9 あなたの住まいについて教えてください。(1つ○)

1. 持ち家(自己所有の住宅・マンション)
2. 持ち家(父母等の家に同居)
3. 公営住宅(県営・市町村営団地・住宅)
4. 民間の借家(アパート・賃貸マンション)
5. 借間(部屋を借りている)
6. 母子生活支援施設(母子寮)
7. その他( )

【問6-9で「3公営住宅」以外を回答し方にお尋ねします。(それ以外の方は、問6-11へ)】

問6-10 あなたの住まいに居を希望していますか。(1つ○、「2」を記入は理由を記載)

1. 希望する(応募した経験あり)
2. 希望する(応募した経験なし) → (応募していない理由: )
3. 希望していません

問6-11 あなたの健康状態はどのようですか。(1つ○)

1. 健康
2. おおむね健康
3. 病気がち
4. 自宅療養中・入院中



問7 お子さんについて、お尋ねします。

問7-1 1日のうち、お子さんと過ごしている時間を教えてください。(1つ□)

睡眠時間を除いたおおよその時間をお答えください

1. 30分未満
2. 30～60分未満
3. 1～2時間未満
4. 2～4時間未満
5. 4～6時間未満
6. 6～8時間未満
7. 8時間以上

問7-2 子育てについて、どのような不安・悩みを感じますか。(〇は2つまで)

1. 育児・発達
2. 育児
3. しつけ
4. 病気・障がい
5. いじめ
6. 不登校
7. 非行
8. 学校成績
9. 進学(費用面)
10. 進学(学力)
11. 就職
12. 特になし
13. その他 ( )

問7-3 子育てに関して経験的に悩みに感じていることは何ですか。(〇は2つまで)

1. 保育料(保育費、払済後戻)
2. 塾代
3. 進学にかかる交通費
4. 進学にかかる費用
5. 医師費
6. 特になし
7. その他 ( )

問7-4 あなたは、お子さんなどこれまで進学させたいと書かれていますか。(1つ□)

1. 中学校
2. 高校
3. 短大
4. 高等
5. 専門学校
6. 大学またはそれ以上
7. 子どもの意思に任せる

問7-5 あなたの学歴を教えてください。(1つ□)

1. 中学校
2. 高校
3. 短大
4. 高等
5. 専門学校
6. 大学またはそれ以上
7. その他 ( )



□ 小学校入学前のお子さんを養育している方にお尋ねします。(それ以外の方は問7-7へ)

問7-6 日中や仕事、お子さんの世帯などに行っていますか。(数字を記入)

世帯をしている方ごとに、お子さんの人数を記入してください

世帯をしている人	人数
1. あなた自身	□ 人
2. その他家族	□ 人
3. 親戚	□ 人
4. 認可保育所	□ 人
5. 認可外保育所	□ 人
6. 認定こども園	□ 人
7. 幼稚園	□ 人
8. その他	□ 人

月額 □ 円  
※給食費、送迎バス費、教材費など含む

□ 小学校就学年(1～3年生)のお子さんを養育している方にお尋ねします。(それ以外の方は7-8へ)

問7-7 放課後、お子さんの世帯などに行っていますか。(数字を記入)

世帯をしている方ごとに、お子さんの人数を記入してください

世帯をしている人	人数
1. あなた自身	□ 人
2. その他家族	□ 人
3. 親戚	□ 人
4. 放課後児童クラブ・学童保育	□ 人
5. ファミサポ・バビシッター	□ 人
6. 友人や近所の人	□ 人
7. その他 ( )	□ 人

月額 □ 円  
※給食費、送迎バス費、教材費など含む



中学生以上のお子さんがいる方にお尋ねします。(それ以外の方は問8へ)

問7-8 お子さんを学習塾等(無償塾含む)へ通わせていますか。(1つに○)  
 1. 通わせている → 月額が? ( a. 無料塾 b. 有料 [ ] 円)  
 2. 通わせたいが、通わせていない → a. 塾代が高い b. 近くに塾がない c. その他 ( )  
 3. 通わせるつもりはない (理由: )

問8 福祉制度や行政機関への要望についてお尋ねします。  
 問8-1 下記の相親窓口・支那施設、支援事業を利用したことがありますか。(あてはまるものに○)  
 なお、「利用したことがない」のうち「5. 制度を利用しなかった」は、他の選択肢と重複回答を可能とします。

(1) 相親窓口や支那施設について

	1. 利用している または利用したことが ある		2. 満足 している		利用したことがない 4. 今後利用 するつもり はない		5. 制度を知 らなかった	
	1	2	1	2	3	4	5	5
① 市町村窓口	1	2	3	3	3	4	4	5
② 保健所・福祉事務所	1	2	3	3	3	4	4	5
③ 児童相談所	1	2	3	3	3	4	4	5
④ 民生委員・児童委員	1	2	3	3	3	4	4	5
⑤ 市町村母子福祉協議会	1	2	3	3	3	4	4	5
⑥ 県母子福祉協議会 (母子福祉センター)	1	2	3	3	3	4	4	5
⑦ (NPO・NVOなど)	1	2	3	3	3	4	4	5

(2) 支援事業について

	1. 利用している または利用したことが ある		2. 満足 している		利用したことがない 4. 今後利用 するつもり はない		5. 制度を知 らなかった	
	1	2	3	3	4	4	5	5
① 児童扶養手当	1	2	3	3	4	4	5	5
② 保育費削減	1	2	3	3	4	4	5	5
③ 医療費の助成制度	1	2	3	3	4	4	5	5
④ 面会交流制度	1	2	3	3	4	4	5	5
⑤ 母子・愛護福祉金貸付金	1	2	3	3	4	4	5	5
⑥ 日常生活支援事業 (家庭生活支援員)	1	2	3	3	4	4	5	5
⑦ 自立支援教育訓練給付金	1	2	3	3	4	4	5	5
⑧ 高等職業訓練促進給付金	1	2	3	3	4	4	5	5
⑨ 就労支援講習会 (1日版、1週間など)	1	2	3	3	4	4	5	5
⑩ 自立支援プログラム認定	1	2	3	3	4	4	5	5
⑪ 公営住宅優先入居・緊急宿泊	1	2	3	3	4	4	5	5
⑫ 母子生活支援施設(母子寮) ※母子世帯のみ対象	1	2	3	3	4	4	5	5
⑬ ひとり親家庭等若年者進学 サポート奨励事業 (1/2進学費の補助)	1	2	3	3	4	4	5	5
⑭ 沖縄県マザーズズワップ NPO・NVOなど(住支援など)	1	2	3	3	4	4	5	5

問8-2 国や県及び市町村に対して、とくに要望したいことは何ですか。(○は3つまで)

1. 職業・技能訓練の機会の充実
2. 職業の紹介の充実、就労機会の拡大
3. 公営住宅・団地の優先入居
4. 認可保育所への優先入所
5. 学習支援等の充実
6. 生活に関する相談窓口の充実
7. 子育てに関する相談窓口の充実
8. 公営住宅制度の充実
9. 各種年金・手当等の充実
10. 医療保険(医療扶助)の充実
11. 母子福祉協議会の活動支援
12. その他 ( )

問8-3 母子支援団体(母子福祉協議会など)に入会していますか。入会していない場合、こうした団体に申し  
 てもいいと思いますか。(1つに○)

1. 入会している  
 2. 入会していない  
 3. 会について知らなかった

聞いはありますか?  
 1. ある 2. ない 3. わからない

問8-4 自由権(今後、生活をいくよとくに不安に感じていること、沖縄県のとり柄に  
ついて、懸念することなど)がありましたらご自由にお書きください。

この調査票は同封の返信用封筒に入れ、11月30日(金)までにポストに投函してください。  
ご協力ありがとうございました。



## (2) 寡婦世帯調査票

〇この調査で「寡婦世帯」とは以下のとおりとします。

### 「寡婦世帯」について

「寡婦世帯」とは、配偶者がいない女子と20歳以上の子どもからなる世帯、または40歳以上70歳未満の配偶者がいない女子で子どももいない世帯とします。他に同居者がいても、この条件を満たせば寡婦とします。

配偶者がいない女子とは、次のとおりとします。

- ① 配偶者と死別又は離婚したもので、再ご結婚をしていない者
  - ② 配偶者の生死の明らかでない者
  - ③ 配偶者から1年以上遺棄されている者
  - ④ 配偶者が心身の障がいにより、1年以上ご一人で生活できている者
  - ⑤ 配偶者が扶養により1年以上お預けされている者
  - ⑥ 婚姻により、婚姻が成立しているが、再ご結婚をしていない者
- ただし、婚姻していないにもかかわらず、事実上の婚姻関係（内縁関係）にある方がいる場合は寡婦世帯としません。
- また、単身赴任、出張者、子どもが就学前により、配偶者と一帯別に別居している場合は寡婦世帯としません。
- なお、20歳未満の子どものみがある場合は、「寡婦世帯」ではなく「母子世帯」になります。



「子育てが楽しく、笑顔の家族が育つ」をテーマに

### 沖縄県ひとり親世帯等実態調査 ご協力をお願いします

県民の皆様には日頃から県政にご理解とご協力を賜り、心から感謝申し上げます。  
この調査は、沖縄県の「寡婦世帯」等の世帯の生活実態を総合的に把握し、よりよい福祉行政を推進するための基礎資料を得ることを目的に、おおむね5年ご一度調査を行うものです。

県内の全市町村の協力を得て、寡婦世帯と考えられる世帯を住民基本台帳などから把握し、無作為抽出によりこの調査票をお送りしております。一部の方で該当しない方にお送りしている可能性があります。その場合は大変恐縮ですが、調査票の戻しにご記入の上、ご返送をお願いします。  
ご多忙のところとは存じますが、簡直の趣旨をご理解の上、ご協力をお願いします。

平成30年11月  
沖縄県子ども生活福祉部 青少年・子ども政策課

#### 【ご記入にあたっての留意点】

- 〇本世帯は、各世帯への住所手続を経て、無作為抽出された個人情報を基にご回答をお願いします。
- 〇無記名のアンケートです。ご記入いただいた内容は、統計的な情報、教団等でとりまとめ、回答者個人が特定されたり、回答いただいた内容が他の世帯に開示されることはありません。
- 〇世帯の属性については裏面をご覧ください。
- 〇この調査では、平成30年11月1日現在の状況をお答えください。
- 〇この調査票の記入が終わりましたら、回答の返信用封筒に入れ、11月30日（金）までに郵便ポストへ投函してください。返付は不要です。

【事業実施団体】 沖縄県子ども生活福祉部 青少年・子ども政策課 母子福祉班  
株式会社 海邦総研  
【事業実施先】 那覇市久茂出2-9-12 4F  
電 話 098-869-8724（担当：瀬川・高田）

#### 【ご協力のお願い】

回答者のお名前には、アンケート調査ご協力の証として、抽選で500名様ご図書カード（600冊分）を贈呈させていただきます。希望される方は同封の郵券用紙に必要事項をご記入の上、アンケート調査票と一緒に返信用封筒に入れ、ご返送ください。

書面でご返ください

## ひとり親世帯等実態調査

回答は、送られてきた封筒に貼付されていたお名前と本人が記入してください。

問1 あなたご自身や世帯についてお答えをお願いします。

問1-1 現在の年齢（1つ□）

1. 20～24歳
2. 25～29歳
3. 30～34歳
4. 35～39歳
5. 40～44歳
6. 45～49歳
7. 50～54歳
8. 55～59歳
9. 60～64歳
10. 65～69歳
11. 70歳以上

問1-2 お住まいの市町村（1つ□）

1. 市部
2. 町村部

問1-3 お住まいの地域（1～5の番号1つ□）

1. 本島南部（那覇市、糸満市、豊見城市、八重瀬町、南城市、与那原町、南原町）
2. 本島中部（中津市、首里市、浦添市、うるま市、新谷村、嘉手納町、北谷町、北中津市、中津市、西原町）
3. 本島北部（名護市、西原村、大宜味村、東村、今帰仁村、本部町、豊原村、豊野原村、金武町）
4. 先島地域（宮古島市、多良間村、石垣市、竹富町、与那国町）
5. その他離島（久米島町、越前島村、粟国村、波多呂村、南大浜村、北大浜村、伊平屋村、伊豆名村、伊江村）

問1-4 あなたの世帯は「専業主婦」にあてはまりますか。（1つ□）

1. 専業主婦にあてはまる → 問2以降、すべての設問にご回答ください
2. あてはまらない

専業主婦に該当しないご家庭に調査票をお届けし、誠に申し訳ございませんが、お手数をおかけしますが、同封の返信封筒に入れて、郵便ポストに投函をお願いします。ご協力ありがとうございました。

問2 ご家族についてお答えをお願いします。

問2-1 あなたと一緒に生活している家族は、あなたを含めて何人ですか。（1つ□）

1. 自分1人
2. 2人
3. 3人
4. 4人
5. 5人
6. 6人
7. 7人以上

問2-2 あなたご自身をともに行っている20歳以上のお子さんがいますか。（1つ□）

学校や入塾等のため同居していない方や1年以上の出席志の方も含めてください。

1. いる → 問2-3へ
2. いない → 問2-4へ

問2-3 お子さん（20歳以上）の人数について、就学・就労別にお答えください。（数字を記入）

1. 短大・高等  人
2. 専門学校  人
3. 大学生  人
4. 就労している  人
5. 無職・就学中  人
6. その他  人

問2-4 お子さん以外に同居している方を教えてください。（あてはまるものをすべて□）

1. 子ども以外に同居している人はいない
2. 実の親
3. 養親の親
4. 兄弟姉妹（養兄弟姉妹）
5. 子の配偶者
6. その他  ( )

問3 あなたの仕事についてお答えをお願いします。

問3-1 仕事に関して、どのようなことを経験しますか。（あてはまるものをすべて□）

1. 収入
2. 身分の安定
3. 勤務時間
4. 土日が休み
5. 休暇が取りやすい
6. 急用等の際に同僚の融通がきく
7. 経験や能力を生かせる
8. 資格・技術を生かせる
9. 在宅でできる
10. 社会保険・厚生年金など
11. その他  ( )
12. 特になし

問3-2 現在、就労していますか。（1つ□）

1. 就労している → 問3-3へ
2. 就労していない → 問3-10へ

以下7つの質問（問3-3～9）は、問3-2で「1. 就労している」と回答している」と回答した方にお尋ねします。

問3-3 仕事を複数かかっていますか。（1つ□、1を複数かかっているすべての仕事の数もお答えください）  
 （それ以外の方は、問3-10へ）

1. かけてもらしている 一いくつかの所仕事をされていますか（ ）件  
 2. かけてもらしていない

問3-4 現在、どのような就労方式をしていますか。（1つ□）

- 複数の仕事を持つ方は最も収入の多い仕事をお答えください  
 1. 正職の職員・従業員（常用勤労者） 4. 自営業  
 2. ハート・アルバイト・臨時職 5. 家族事業者  
 3. 派遣社員（労働者派遣事業所） 6. その他（ ）

問3-5 就労している業種をお答えください。（1つ□）

- 複数の仕事を持つ方は最も収入の多い仕事をお答えください  
 1. 農業・漁業・林業 6. 運輸・郵便業 11. 専門・技術サービス業  
 2. 建設業 7. 卸売・小売業 12. 医療・福祉関係  
 3. 製造業 8. 金融・保険・不動産業 13. 公務・教職員  
 4. 電気・ガス・水産業 9. 宿泊・飲食サービス 14. その他  
 5. 情報通信業 10. 生活関連サービス業、娯楽業 （ ）

問3-6 1週間の就労時間を教えてください（1つ□）

がらみ就業している場合はそれも含めお答えください

1. 15時間未満 3. 20～24時間 5. 31～34時間 7. 41～49時間  
 2. 15～19時間 4. 25～30時間 6. 35～40時間 8. 50時間以上

問3-7 平日の帰宅時間を教えてください。（「1」を複数の方は、午前・午後□を□、時間も記入）  
 自宅で就業している場合には就業する時間をお答えください

1. 午前 □:□:□ □ 頃 2. 交代制勤務などで一定しない

問3-8 仕事で悩んでいることはありますか。（あてはまるものすべて□）

1. 仕事がつらい 6. 帰宅時間が遅い 11. 自分の健康面での問題  
 2. 収入が少ない 7. 休暇が取りにくい 12. その他  
 3. 身分が不安定・経費不安 8. 職場での人間関係  
 4. 勤務時間が長い 9. 経験や能力が発揮できない  
 5. 勤務時間が不規則 10. 厚生年金など社会保障の不備

問3-9 あがりは責任 自願したい、または「仕事をやりたい」と思っていますか。（1つ□）

1. 自願したい  
 2. 仕事をやりたい  
 3. 自願するつもりはない  
 問3-12へ

以下の2つの質問（問3-10～11）は、問3-2で「2. 就労していない」と回答した方にお尋ねします。  
 （それ以外の方は問3-12へ）

問3-10 あがりが責任 就労して欲しい理由をお答えください。（あてはまるものすべて□）

1. 自分が病気・怪けのため 5. 時間について条件の合う仕事がないため  
 2. 子どもが病気・怪けのため 6. 年間的に条件の合う仕事がないため  
 3. 資格・技術を勉強中のため 7. 働く必要がないため  
 4. 収入面で条件の合う仕事がないため 8. その他（ ）

問3-11 あがりは今後、仕事についてみたいと思いませんか。（1つ□、「1」を複数の方はa～bに50）

1. 今すぐには仕事をしたいと思う  
 → a. 仕事を探している b. 仕事を探していない  
 2. 今は困らないが、そのうち仕事をしたい  
 3. 仕事をしたいとは思わない  
 4. 仕事をすることができない  
 5. わからない

全ての方にお願いします。

問3-12 ひとりで働くようになった前後で、仕事や働き方に変化はありましたか。（1つ□）

1. 仕事や働き方に変化があった → 問3-13へ  
 2. 同じ仕事で同じ働き方を続けた }  
 3. 引き続き就労しなかった → 問3-15へ

問3-13~14は、問3-12で「1. 仕事や働き方に変化があった」と回答した方にお尋ねします。

〔それ以外の方は問3-15へ〕  
 問3-13 ひとりで働くなった前後で、お仕事の変化の状況を教えてください。(あてはまるものすべてに○)

1. 無意味だった仕事を始めた
2. 仕事をやめて無職になった
3. パート・臨時から、常勤に変わった
4. 常勤から、パート・臨時に変わった
5. 収入の多い仕事へ転職した
6. 仕事の数を増やした
7. 仕事の数を減らした
8. 勤務時間を増やした
9. 勤務時間を減らした
10. その他 ( )

問3-14 ひとりで働くなった前後で、どのような困難を感じましたか。(○は2つまで)

1. ひとり親家庭が税制に不利だった
2. 希望に合う求人なかった
3. 相談窓口や情報が入りが困難だった
4. 年齢制限が厳しかった
5. 自身の資格・技術がなかった
6. 自身の職業経験がなかった
7. 子どもの保育・世帯が困難になった
8. その他 ( )
9. 特になし

問3-15 あなたが獲得している資格等、その中で仕事に役立ったもの、今後取得したいと考えているものを○を記入してください。

	取得している	役立った	取得したい (○は2つまで)
1. 教員・保育士など	( )	( )	( )
2. 看護師・准看護師	( )	( )	( )
3. 理容師・美容師	( )	( )	( )
4. エステティシャン・美容師系	( )	( )	( )
5. 医師事務	( )	( )	( )
6. 医師・薬剤師	( )	( )	( )
7. 理学療法士・作業療法士	( )	( )	( )
8. 土木・建築・電気・水道等技術師	( )	( )	( )
9. 簿記	( )	( )	( )
10. パソコンスキル(エクセル、ワードなど)	( )	( )	( )
11. パソコン応用(プログラミングなど)	( )	( )	( )
12. 外国語検定	( )	( )	( )
13. 介護福祉士、ホームヘルパー	( )	( )	( )
14. 調理師・栄養士	( )	( )	( )
15. 普通自動車第二種免許	( )	( )	( )
16. 大型自動車免許(一種・二種)	( )	( )	( )
17. その他 ( )	( )	( )	( )
18. 特になし	( )	( )	( )

問3-16 仕事に関して、とくにとのよくなる支援を教えてください。(○は2つまで)

1. 仕事の紹介
2. 技術・資格取得の支援
3. 職業訓練の機会の実施
4. 訓練受講の後の経済的援助
5. 仕事に関する相談窓口の実施
6. ホームヘルパー等の派遣
7. 保育所や学童保育の整備
8. 延長保育や休日保育の実施
9. 育児保育の充実
10. その他 ( )
11. 特になし

問4 生活と住まいについてお尋ねします。

問4-1 あなたの世帯の収入としてあてはまるものを教えてください。(あてはまるものすべてに○)

1. あなたの勤労収入
2. 家族の勤労収入
3. 財産収入・不動産収入
4. 児童扶養手当等
5. 年金収入
6. 生活保護費
7. 教育費
8. 別居の親戚からの援助・仕送り等
9. その他 ( )

【補 問】 ○をつけた中から、主たる収入を2つまで選んで番号を記入してください。

記入欄

問4-2 あなたの世帯の年間収入をふたご自身の年間収入、年間総収入と教えてください。(数字を記入)

平成28年1月1日から12月31日までの年収

年間総収入には、すべての収入(生活保護費に基づく給付、社会福祉給付金、補助収入、給付収入、給付金や社会福祉料を含みます)、別件に勤労者からの賃金等、親からの仕送り、家賃・地代の収入等)を含めてください。また、金額がわからない場合は、概ねの金額で記入してください。

	金額
同居家族を含むあなたの世帯の年間収入	約 <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> 万円
あなたご自身の年間収入	約 <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> 万円
あなたご自身の年間総収入	約 <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> 万円

問4-3 貯金の状況について教えてください。(1つに○)

1. 貯金はしていません
2. 10万円未満
3. 11~50万円未満
4. 51~100万円未満
5. 100~200万円未満
6. 200~300万円未満
7. 300~400万円未満
8. 400~500万円未満
9. 500万円以上

問4-4 健康保険の加入について教えてください。(1つCO)

1. 被用者保険(協会けんぽ、組合健保、共済組合等)に加入している
2. 国民健康保険に加入している
3. 国民健康保険料の減免を受けている
4. 医療扶助(生活保護)
5. 加入していない

問4-5 公的年金の加入について教えてください。(1つCO)

1. 被用者年金(厚生年金、共済組合等)に加入している
2. 国民年金に加入している
3. 国民年金の減免を受けている
4. その他( )
5. 加入していない

問4-6 現在の暮らしをどう感じていますか。(1つCO)

1. 大変苦しい
2. 苦しい
3. やや苦しい
4. ぶつう
5. ややゆとりがある
6. ゆとりがある

問4-7 親戚、とくに不致や離れに感じていることは何ですか。(Oは3つまで)

1. 家計(生活費)
2. 住居
3. 仕事
4. 家事
5. 子育て・教育
6. 自分の健康
7. 親戚の健康・介護
8. 相談相手がいらない
9. 精神的苦痛
10. 孤独感
11. 相手からの暴力
12. 相手の付きまとい
13. その他相手とのトラブル
14. 借入金・ローンの返済
15. ひとり親世帯への偏見
16. その他( )
17. 特になし

問4-8 心配ごと、困ったこと等の種類は、誰(どこ)にしていますか。(Oは3つまで)

1. 家族・親戚
2. 友人・知人
3. 同じ立場の人
4. 保健所・福祉事務所
5. 市町村役場
6. 民生委員・児童委員
7. 母子寡婦福祉会
8. 相談する人がいない
9. 特に困っていない
10. その他( )

問4-9 あなたの住居について教えてください。(1つCO)

1. 持ち家(自己所有の住宅・マンション)
2. 持ち家(父母等の家に同居)
3. 公営住宅(県営・市町村営団地・住宅)
4. 民間の借家(アパート・賃貸マンション)
5. 借間(部屋を借りている)
6. その他( )

→ 問4-11へ

問4-9で「3.公営住宅」以外を回答した方がお尋ねします。(それ以外の方は、問4-11へ)

問4-10 あなたの住居に苦しみを感じていますか。(1つCO、「2」を記入する場合は理由も記載)

1. 希望する(希望した経験あり)
2. 希望する(希望した経験なし) → (回答していない理由: )
3. 希望しない

問4-11 あなたの健康状態はいかがですか。(1つCO)

1. 健康
2. おおむね健康
3. 病気がち
4. 自宅療養中・入院中

問5 福祉相談や行政機関への要望についてお尋ねします。

問5-1 下記が相談窓口・支援機関、支援事業を利用したことがありますか。(あてはまるものをCO)

なお、「利用したことがない」のうち「5.制度を知らなかった」は、他の選択肢と重複回答を可能とします。

(1) 相談窓口や支援施設について

	1. 利用している または利用したことがある		2. 満足 している		利用したことがない 4. 今後利用 するつもり はない		5. 制度を 知らない	
	1	2	1	2	3	4	5	5
① 市町村窓口	1	2	3	4	5			
② 保健所・福祉事務所	1	2	3	4	5			
③ 民生委員・児童委員	1	2	3	4	5			
④ 市町村母子寡婦福祉会	1	2	3	4	5			
⑤ 県母子寡婦福祉会連合会 (母子福祉センター)	1	2	3	4	5			
⑥ 公民館・保健センター (ハローワークなど)	1	2	3	4	5			

(2) 支援事業について

	1. 利用している または利用したことがある		2. 満足 している		利用したことがない 4. 今後利用 するつもり はない		5. 制度を 知らない	
	1	2	1	2	3	4	5	5
① 母子・児童福祉基金貸付金	1	2	3	4	5			
② 日常生活支援事業 (家庭生活支援員)	1	2	3	4	5			
③ 就業支援講習会 (介護、ITリテラシーなど)	1	2	3	4	5			



問5-2 国や県及び市町村等に対して、とくに要望したいことは何ですか。(〇は3つまで)

1. 職業・技能訓練の機会の充実
2. 職業の紹介の充実、就労機会の拡大
3. 公営住宅・団地の確保入居
4. 生活に関する相談窓口の充実
5. 公的勤労者制度の充実
6. 各種年金・手当等の充実
7. 医療保険（医療費助成）の充実
8. 母子高齢福祉社会の活動支援
9. その他（ ）

問5-3 母子支援団体（母子高齢福祉会など）に入会していますか。入会していない場合、こうした団体に対して関心がありますか。(1つ〇)

1. 入会している
  2. 入会していない
  3. 会について知らなかった
- 関心はありますか？
1. ある      2. ない      3. わからない


問5-4 自由業員（今後、生活をいくく上でとくに不安に感じていること、沖縄県のみどり福祉連会の支援について、要望することなどありましたらご自由にお書きください。)

この質問票は同封の返信用封筒に入れ、11月30日（金）までにポストに投函してください。  
ご協力ありがとうございました。

### (3) 養育者世帯調査票

〇この調査で「養育者世帯」とは以下のとおりとします。

**「養育者世帯」について**  
 父兄に養育されていない20歳未満の子どもと、その子どもを養育している者で構成されている世帯、または父兄に養育されていない子どものみで構成されています。  
 ①父兄の生計が明らかでない者  
 ②父兄から連絡されている者  
 ③父兄が自身の障害により、養育にわたって労働能力を失っている者  
 ④父兄が障害により1年以上拘禁されているため、その扶養を受けられることができない者



「子育て支援課」の「養育者世帯」のロゴマーク

**沖縄県ひとり親世帯等実態調査 ご協力をお願いします**

県民の皆様には日頃から県政にご理解とご協力を賜り、心から感謝申し上げます。  
 この調査は、沖縄県の「養育者世帯」の世帯の生活実態を総合的に把握し、よりよい福祉行政を推進するための基礎資料を得ることを目的に、おおむね5年ご一度調査を行うものです。  
 県内の全市町村の協力を得て、養育者世帯と考えられる世帯を住民基本台帳などから把握し、無作為抽出によりこの調査票をお届けしております。一部の方で該当しない方にお送りしている可能性があります。あり、その場合は大変恐縮ですが、調査票の欄1にご記入の上、ご返送をお願いします。  
 ご多忙のところとは存じますが、調査の趣意をご理解の上、ご協力をお願いします。

平成30年11月  
 沖縄県子ども生活福祉部 青少年・子ども支援課

**【ご記入にあたっての留意点】**

〇この調査票は、養育者世帯の世帯主にご記入ください。  
 〇本世帯は、各世帯主の住所が記載されて個人情報はともご返付していません。  
 〇無記名のアンケートです。ご記入いただいた内容は、統計的な情報、教養等でとりまとめ、回答者個人が特定されたり、回答いただいた内容が他の世帯に使用されることはありません。  
 〇世帯の規模については裏面をご覧ください。  
 〇この調査では、平成30年11月1日現在の状況をお答えください。  
 〇この調査票の記入が終わりましたら、郵政の返信用封筒に入れ、11月30日（金）までに郵便ポストへ投函してください。返付は不要です。

**【事業実施団体】** 沖縄県子ども生活福祉部 青少年・子ども支援課 母子福祉班  
**【事業実施先】** 株式会社 海邦総研  
 那覇市久茂地2-9-12 4F  
 電話 098-869-9724（担当：瀬川・高田）

**【ご協力のお願い】**

回答者のお名さまには、アンケート調査のご協力の御礼として、抽選で500名様にご図書カード（600円分）を贈呈させていただきます。希望される方は同封の応募用紙に必要事項をご記入の上、アンケート調査票と一緒に返信用封筒に入れ、ご返送ください。

票面をご確認ください

## ひとり親世帯等実態調査

回答は、養育者世帯の世帯主が記入ください。

問1 あなたご自身や世帯についてお尋ねします。

問1-1 現在の年齢（1つに○）

- |           |           |           |            |
|-----------|-----------|-----------|------------|
| 1. 20歳未満  | 4. 30～34歳 | 7. 45～49歳 | 10. 60～64歳 |
| 2. 20～24歳 | 5. 35～39歳 | 8. 50～54歳 | 11. 65歳以上  |
| 3. 25～29歳 | 6. 40～44歳 | 9. 55～59歳 |            |

問1-2 お住まいの市町村（1つに○）

1. 市部
2. 町村部

問1-3 お住まいの地域（1～5の番号1つに○）

1. 本島南部（那覇市、糸満市、豊見城市、八重瀬町、南城市、与那原町、南風原町）
2. 本島中部（中津市、首里市、浦添市、うるま市、新谷村、嘉手苅町、北谷町、北中城村、中城村、西原町）
3. 本島北部（名護市、西原村、大宜味村、東村、今帰仁村、本部町、豊原村、豊野原村、金武町）
4. 先島地域（宮古島市、多良野村、石垣市、竹富町、与那国町）
5. その他離島（久米島町、越前島村、粟国村、波多呂村、南大東村、北大東村、伊平屋村、伊豆名村、伊江村）

問1-4 あなたが養育している“父に養育されていない子どもさん（20歳未満）”がいますか。（1つに○）

学校や入居等のため同居していない方や1年以内の出稼ぎの方も含めてください。

1. いる
2. いない

養育者世帯に該当しないご家庭に調査票をお送りし、誠に申し訳ございません。

お手紙をおかけしますが、同封の返信用封筒に入れて、郵便ポストに投函をお願いします。

ご協力ありがとうございました。

問2 ご家族についてお尋ねします。

問2-1 あなたが養育している“父に養育されていない子どもさん（20歳未満）”の人数について、

就学・就労にお答えください。（就学・就労人数）

同居していない子、1年以内の出稼ぎに出ている子もきめてお答えください

- |               |                        |            |                        |
|---------------|------------------------|------------|------------------------|
| 1. 就学初        | <input type="text"/> 人 | 7. 専門学校    | <input type="text"/> 人 |
| 2. 小学生（1-3年生） | <input type="text"/> 人 | 8. 大学生     | <input type="text"/> 人 |
| 3. 小学生（4-6年生） | <input type="text"/> 人 | 9. 就職している  | <input type="text"/> 人 |
| 4. 中学生        | <input type="text"/> 人 | 10. 無職・求職中 | <input type="text"/> 人 |
| 5. 高校生        | <input type="text"/> 人 | 11. その他    | <input type="text"/> 人 |
| 6. 短大・高等      | <input type="text"/> 人 |            |                        |

問2-2 あなたと同居している家族は、あなたを何人で囲みますか。（1つに○）

1. 自分1人
2. 2人
3. 3人
4. 4人
5. 5人
6. 6人
7. 7人以上

問2-3 同居している方を教えてください。（あてはまるものすべてに○）

1. 養育している子どもさん
2. 配偶者（妻・夫）
3. あなたの父母
4. あなたの祖父母
5. あなたの兄弟姉妹
6. あなたの子ども（養育している子どもさん以外）
7. その他（）
8. 同居者（ない）（自分一人）

問3 養育者になった時の状況についてお尋ねします。

問3-1 子どもさんの養育者になって、同年にちましたか。（1つに○）

父に養育されていない家族の子どもさんを養育している場合などは、最初に養育者となったからの年数

1. 2年未満
2. 2年以上5年未満
3. 5年以上10年未満
4. 10年以上

問3-2 養育者の業種（子どもさんからあなたへ）を、教えてください。（1つに○）

1. 祖父
2. おじ・おば
3. 兄・姉
4. その他（）

問3-3 養育されている子どもさんと、いつから同居していますか。(1つCO)

1. 両親そろっているときから
2. 片方の親がいなくなってから
3. 両方の親がいなくなってから
4. その他( )

問3-4 養育者世帯になった前後で、とくに困ったことは何ですか(あてはまるものすべてCO)

1. 家計(生活費)
2. 住居
3. 仕事
4. 家事
5. 子育て・教育
6. 子どもの健康
7. 親族の健康・介護
8. 相談相手
9. 子どもさんの心のケア
10. 子どもさんの親とのトラブル
11. その他( )
12. 特になし

問4 あなたの仕事についてお尋ねします。

問4-1 仕事に対して、どのようなことを感じますか。(あてはまるものすべてCO)

1. 収入
2. 身分の安定
3. 勤務時間
4. 土日休み
5. 休暇が取りやすい
6. 急用等の届に帰省の融通がきく
7. 経験や能力を生かせる
8. 資格・技術を生かせる
9. 在宅でできる
10. 社会保険・厚生年金など
11. その他( )
12. 特になし

問4-2 現在、就労していますか。(1つCO)

1. 就労している → 問4-3へ
2. 就労していない → 問4-10へ

以下7つの質問(問4-3~9)は、問4-2で「1. 就労している」と回答した方にお尋ねします。

(それ以外の方は、問4-10へ)

問4-3 仕事内容がけちしていますか。(1つCO、1を選んだ方は全ての仕事の数もお答えください)

1. かけもちしている → いくつかのお仕事をされていますか( )件
2. かけもちしていません

問4-4 現在、どのような働き方をしていますか。(1つCO)

複数の仕事を持つ方は最も収入の多い仕事をお答えください。

1. 正社員の親身・従業員(常用勤務者)
2. パート・アルバイト・嘱託職
3. 派遣社員(労働者派遣事業所)
4. 自営業
5. 家族事業者
6. その他( )

問4-5 就労している業種をお答えください。(1つCO)

1. 農業・漁業・林業
2. 建設業
3. 製造業
4. 電気・ガス・水道業
5. 情報通信業
6. 運輸・郵便業
7. 卸売・小売業
8. 金融・保険・不動産業
9. 宿泊・飲食サービス業
10. 生活関連サービス業、娯楽業
11. 専門・技術サービス業
12. 医療・福祉関係
13. 公務・教職員
14. その他( )

問4-6 1週間の就業時間は幾時ですか(1つCO)

ふだん就業している場合は各自をお答えください。

1. 15時間未満
2. 15~19時間
3. 20~24時間
4. 25~30時間
5. 31~34時間
6. 35~40時間
7. 41~49時間
8. 50時間以上

問4-7 平均的な勤務時間を教えてください。「1」を選んだ方は、午前・午後・午後をそれぞれお答えください。

1. 午前 □:□:□ 頃
2. 交代勤務様などで一定しない

問4-8 仕事で悩んでいることはありますか。(あてはまるものすべてCO)

1. 仕事がつらい
2. 収入が少ない
3. 身元が不安定・稼働不安
4. 勤務時間が長い
5. 勤務時間が不規則
6. 帰宅時間が遅い
7. 休暇が取りにくい
8. 同僚での人間関係
9. 経験や能力が発揮できない
10. 厚生年金など社会保険の不備
11. 子どもの育児・養育のため
12. 自分の健康面での問題
13. その他( )

問4-9 あなたは現在「専業主婦/専業主夫」であり、または「仕事をやめたい」と思っていますか。(1つCO)

1. 専業主婦/専業主夫
2. 仕事をやめたい
3. 専業主婦/専業主夫ではない

問4-12へ



以下の2つの質問（問4-10～11）は、問4-2で「2該当していない」と回答した方にお尋ねします。  
 （それ以外の方は問4-12へ）

- 問4-10 あなたが障子、障がいのため、収入面で条件の合う仕事がないため、子どもがまだ小さいため、年齢的に条件の合う仕事がないため、子どもが病気・障がいのため、資格・技術を勉強中のため、困る必要がないため、その他（ ）

問4-11 あなたが今後、仕事につきたいと思いませんか。（1つ□、「1」を複数方はa-bにも）

1. 今すぐ仕事をしたと思う  
 → a. 仕事を探している b. 仕事を探していない  
 2. 今は働かないが、そのうち仕事をしたい  
 3. 仕事をしたいとは思わない  
 4. 仕事をするのができない  
 5. わからない

全ての方にお尋ねします。

問4-12 仕事に関して、とくにとどのような支援を望んでみますか。（〇は2つまで）

1. 仕事の紹介
2. 技術・資格取得の支援
3. 職業訓練の機会の実施
4. 訓練受講の際の経済的援助
5. 仕事に関する相談窓口の実施
6. ホームヘルパー等の派遣
7. 保育所や学童保育の整備
8. 延長保育や休日保育の実施
9. 病児保育の実施
10. その他（ ）
11. 特になし

問5 生活と住まいについてお尋ねします。

問5-1 あなたの世帯の収入としてあてはまるものを教えてください。（あてはまるものすべて□）

1. あなたの勤労収入
2. 家族の勤労収入
3. 財産収入・不動産収入
4. 児童扶養手当等
5. 年金収入
6. 生活保護費
7. 障害者
8. 別居の親族からの援助・仕送り等
9. その他（ ）

【補 問】〇をつけた中から、主たる収入を2つまで選んで番号を記入してください。

記入欄

問5-2 あなたの世帯の年間収入ならに自身の年間収入、年間総収入はどれくらいですか。（数字を記入）

平成29年7月1日から12月31日までの年収

年間総収入には、すべての収入（生活保護法に基づく給付、児童扶養手当等の社会福祉給付金、勤労収入（税金や社会保険料を含まず）、別れた配偶者からの養育費、親からの仕送り、家賃・財力収入等）を含めてください。

また、金額が分からない場合は、欄の金額で記入してください

	金額			
同居家族を含めた世帯の年間収入	約	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	万円
あなたが自身の年間収入	約	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	万円
あなたが自身の年間総収入	約	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	万円

問5-3 貯金の状況について教えてください。（1つ□）

1. 貯金はしていません
2. 10万円未満
3. 11～50万円未満
4. 51～100万円未満
5. 100～200万円未満
6. 200～300万円未満
7. 300～400万円未満
8. 400～500万円未満
9. 500万円以上

問5-4 健康保険の加入について教えてください。（1つ□）

1. 被用者保険（協会けんぽ、組合健康、共済 組合等）に加入している
2. 国民健康保険に加入している
3. 国民健康保険料の減免を受けている
4. 医療扶助（生活保護）
5. 加入していない

問5-5 公的年金の加入について教えてください。（1つ□）

1. 被用者年金（厚生年金、共済組合等）に加入している
2. 国民年金に加入している
3. 国民年金の減免を受けている
4. その他（ ）
5. 加入していない

問5-6 現在の暮らしをどう感じていますか。（1つ□）

1. 大変苦しい
2. 苦しい
3. やや苦しい
4. 普通
5. ややゆとりがある
6. ゆとりがある

問5-7 現在、とくに不安や悩みを感じていることは何ですか。（〇は3つまで）

1. 家計（生活費）
2. 住宅
3. 仕事
4. 家事
5. 子育て・教育
6. 自分の健康
7. 親族の健康・介護
8. 相談相手がない
9. 精神的苦痛
10. 孤独感
11. 借入金・ローンの返済
12. その他（ ）
13. 特になし

問5-8 心配ごと、困ったこと等の種類は、誰（どこ）にしていますか。（〇は3つまで）

1. 家族・親族
2. 友人・知人
3. 同じ立場の人
4. 保健所・福祉事務所
5. 市町村役場
6. 民生委員・児童委員
7. 母子育児福祉会
8. 相談する人がいない
9. 特に困っていない
10. その他

問5-9 あなたの近所について教えてください。（1つ〇）

1. 持ち家（自己所有の住宅・マンション）
2. 持ち家（父母等の家に同居）
3. 公営住宅（県営・市町村営団地・住宅）
4. 民間の借家（アパート・賃貸マンション）
5. 借間（部屋を借りている）
6. 母子生活支援施設（母子寮）
7. その他

問5-10 あなたの近所住居以外を回遊した方にお尋ねします。（それ以外の方は、問5-11へ）

1. 希望する（前禁した経歴あり）
2. 希望する（前禁した経歴なし）
3. 希望しない

問5-11 あなたの通勤距離はどのくらいですか。（1つ〇）

1. 健康
2. おおむね健康
3. 病気がち
4. 自宅療養中・入院中

問6 あなたの育児している、"父に頼まれていない子どもさん（20歳未満）"について、お尋ねします。

問6-1 1日のうち、子どもさんと過ごしている時間を教えてください（1つ〇）

1. 30分未満
2. 30～60分未満
3. 1～2時間未満
4. 2～4時間未満
5. 4～6時間未満
6. 6～8時間未満
7. 8時間以上
8. 同居していない

問6-2 子育てについて、どのような不安・悩みを感じますか。（〇は2つまで）

1. 育児・発達
2. 育児
3. しつけ
4. 病気・怪しい
5. いじめ
6. 不登校
7. 非行
8. 学校教育
9. 進学（費用面）
10. 進学（学力）
11. 就職
12. 特になし
13. その他

問6-3 子育てに関して経済的に負担を感じていることは何ですか。（〇は2つまで）

1. 保育料（保育所、幼稚園）
2. 塾代
3. 通学にかかる交通費
4. 進学にかかる費用
5. 医療費
6. 特になし
7. その他

問6-4 あなたは、子どもさんをご自宅で進ませたいと考えていますか。（1つ〇）

1. 中学校
2. 高校
3. 短大
4. 高等
5. 専門学校
6. 大学またはそれ以上
7. 子どもの意志に任せる

問6-5 あなたの学歴を教えてください。（1つ〇）

1. 中学校
2. 高校
3. 短大
4. 高等
5. 専門学校
6. 大学またはそれ以上
7. その他

問6-6 小学校入学期の子どもさんをお預かりしている方にお尋ねします。（それ以外の方は問6-7へ）

世話をしている方に、子どもさんの世帯はどのようになっていますか。（敬称省略）

世話をしている人 人数

- |           |    |   |
|-----------|----|---|
| 1. あなた自身  | 人数 | 人 |
| 2. その他家族  | 人数 | 人 |
| 3. 隣戚     | 人数 | 人 |
| 4. 認可保育所  | 人数 | 人 |
| 5. 認可外保育所 | 人数 | 人 |
| 6. 認定こども園 | 人数 | 人 |
| 7. 幼稚園    | 人数 | 人 |
| 8. その他    | 人数 | 人 |
- 月額 円  
※給食費、送迎バス費、教材費など含む。



小学生以上の子どもさんをお預りしている方にお尋ねします。(それ以外の方は問7へ)

問6-7 放課後、子どもさんの世話などを行っている方にお尋ねします。(数字を記入)

世話をしている方ごとに、子どもさんの人数を記入してください

世話をしている人

- |                  |    |   |   |
|------------------|----|---|---|
| 1. あなた自身         | 人数 | □ | 人 |
| 2. その他家族         | 人数 | □ | 人 |
| 3. 親戚            | 人数 | □ | 人 |
| 4. 放課後児童クラブ・学童保育 | 人数 | □ | 人 |
| 5. ファミリアボ・ハビリーター | 人数 | □ | 人 |
| 6. 友人や近所の人       | 人数 | □ | 人 |
| 7. その他( )        | 人数 | □ | 人 |

月額 □ 円  
※給食費、送迎バス費、教材費など含む

中学生以上の子どもさんをお預りしている方にお尋ねします。(それ以外の方は問7へ)

問6-8 お子さんをお預りする学費等(無償含む)へ関わっていますか。(1つに○)

- 関わっていない → 月額はいくら? ( a. 無料 b. 有料 □ 円)
- 関わりたいが、関わっていない → a. 型代が高い b. 近くに塾がない c. その他 ( )
- 関わりたいが、関わらない (理由: )



問7 福祉施設や行政機関への要請についてお尋ねします。

問7-1 下記の福祉施設・支援施設を利用したことがありますか。(あてはまるものに○)

なお、「利用したことがない」のうち「5. 制度を知らなかった」は、他の施設と重複回答を可能とします。

	1. 利用している または利用したことがある		2. 満足 している		利用したことがない	
	1	2	3	4	5	6
① 市町村窓口	1	2	3	4	5	6
② 保健所・福祉事務所	1	2	3	4	5	6
③ 児童相談所	1	2	3	4	5	6
④ 民生委員・児童委員	1	2	3	4	5	6
⑤ 市町村母子連絡会 市民生活センター	1	2	3	4	5	6
⑥ 母子連絡センター (母子福祉センター)	1	2	3	4	5	6
⑦ 公民館 (ハローワークなど)	1	2	3	4	5	6

問7-2 国や県及び市町村に対して、とくに要望したいことは何ですか。(○は3つまで)

- 就業・技能研修の機会の充実
- 職業の紹介の充実、就労機会の拡大
- 公営住宅・団地の優先入居
- 認可保育所への優先入所
- 学童保育等の充実
- 生活に関する相談窓口の充実
- 子育てに関する相談窓口の充実
- 公営住宅・手当等の充実
- 医療制度(医療補助)の充実
- 母子連絡会等の活動支援
- その他 ( )

問7-3 自由時間(今後、生活をいく上でとくに不安に感じていること、沖縄県の障害者世帯支援について、要望することなど)を記入してください。

この応募票は開封の返信用封筒に入れ、11月30日(金)までにポストに投函してください。  
ご協力ありがとうございました。

## 沖縄県ひとり親世帯等実態調査報告書

---

平成 31 年 3 月

編集・発行 沖縄県子ども生活福祉部 青少年・子ども家庭課

〒900-8570 那覇市泉崎 1 丁目 2 番 2 号

TEL: 098-866-2174

調査委託 株式会社海邦総研

〒900-0015 沖縄県那覇市久茂地 2-9-12 4F

TEL: 098-869-8700